

PTA  
広報

# 見高日

2009年12月21日

## 第41号

発行  
北上市立東陵中学校  
PTA広報委員会



# ～選手の感想～

## ソフトテニス部

### 団結力が深まり、課題が残った新人戦

私達テニス部は、今回の新人戦で、とても団結力が強くなったと思います。例えば、大きな声で応援できたことです。そういう時にまとまっているなあと思います。しかし、課題も残りました。課題は、ねらって打っている人が少ないという事でした。そこを直して、空をいっている所を見極め、次の大会では、もっともつと良い成績を出せたいです。



## バスケットボール部

### 悔しかった新人戦

新人戦で僕達バスケット部は、二回戦まで順調に勝ち上がり、決勝に進出を決める試合で和賀東に僅差で負けるとい、悔しい結果でした。三位という結果は、すばらしい結果でしたが天狗にならず、これからの練習に前向きに臨み、来年の中総体では、目標の県大会に出場できるように頑張りたいです。



## 特設柔道部

### 頑張った新人戦

私は、中学生になり、初めて県大会へ行くことができました。厳しい練習の中で、一生懸命頑張りました。来年は、新入生が入り団体戦も出ることができるようなので、気を抜かず頑張っていきたいです。



# 新人戦

# ～親の想い～

## ソフトテニス部

### 団結力が深まり、課題が残った新人戦

私達テニス部は、今回の新人戦で、とても団結力が強くなったと思います。例えば、大きな声で応援できたことです。そういう時にまとまっているなあと思います。しかし、課題も残りました。課題は、ねらって打っている人が少ないという事でした。そこを直して、空をいっている所を見極め、次の大会では、もっともつと良い成績を出せたいです。



## バスケットボール部

### 悔しかった新人戦

新人戦で僕達バスケット部は、二回戦まで順調に勝ち上がり、決勝に進出を決める試合で和賀東に僅差で負けるとい、悔しい結果でした。三位という結果は、すばらしい結果でしたが天狗にならず、これからの練習に前向きに臨み、来年の中総体では、目標の県大会に出場できるように頑張りたいです。



## 特設柔道部

### 頑張った新人戦

私は、中学生になり、初めて県大会へ行くことができました。厳しい練習の中で、一生懸命頑張りました。来年は、新入生が入り団体戦も出ることができるようなので、気を抜かず頑張っていきたいです。



## 野球部

### 来年に向けて

僕達野球部は新人戦の初戦、飯豊中と戦いました。結果は四対三というとても悔しいものでした。この結果から、あらためて一球の大切さ、一球の怖さを知りました。エラーは誰でも減らすことができます。それを少なくして普段から練習を積み重ねていく必要があります。来年までには一球をモムノにできるチームになりたいと思います。



## 男子卓球部

### 新人戦を通して

今回の新人戦ではチーム力や精神面が大事だということが変わって分かりました。いくら個人の技術がすごくてもチームがバラバラだったり、精神面が弱いと負けてしまうということがありました。今年大会を通してよく分かりました。ここで学んだ事をいかして中総体でも優勝したいです。



## 女子卓球部

### 新人戦を通して

私達女子卓球部は、今回の新人戦のために日頃から声を出して、集中して練習に取り組みました。地区大会でも同じように大きな声を出して優勝することができ、県大会に進むことができました。県大会では、惜しくも一回戦で敗退してしまいましたが、チームが団結し、一人一人の課題を見つけることができました。これからはその課題を克服し、中総体まで頑張っていきたいです。

## バドミントン部

### 限られた時間を燃え尽きよう

バドミントンは、私自身も中学から始めたスポーツですが、見た目以上にかなりハードです。全てのスポーツに通じる事ですが、「心・技・体」プラス「スピード・かけひき」が求められます。いずれかひとつでも弱めれば、徹底的に攻め込まれてしまいます。やるからには強くなる！自分の弱点に背を向けず、ひとつひとつクリアしていこう。

## 女子卓球部

### めざせ!! 県大会

六月から新メンバーになり、二年生三人で一年生は六人という二年生が少なくない中、他のクラブに負けないくらい今までの練習に大きな声を出して練習をしてきました。一年生もチームに入るの、先輩の指導も頑張りました。新人戦県大会に出場でき、いい経験をしたと思います。中総体でもその経験を生かして、県大会出場を目指し頑張ってください。応援しています。



## 男子卓球部

### ついにやった!

佐藤香賀里 願の県大会出場だけでなく初優勝で、びつくりやうらしいやらの大会でした。日頃の練習から今年こそは県大会へという子供達の意気込みが感じられた、それが試合にも表れ結果が出たのは、大変うれしく思います。目標は達成したけれど、これ終わりではなく、ここから始まると思つてこれからもがんばりましょう。

## 野球部

### 感謝の心を忘れずに

小野寺育男 今年の野球部新人チームは、長男が多く、そのためかチーム内競争があまりみられず、どこかしらのんびりとした雰囲気のあるチームです。練習試合で負けても悔しがる者は少なく、目的意識やこだで現代の子供達を取り巻く環境は大きく変わりました。物に満ちあふれ簡単に手に入る世の中に育っています。そのためか物のありがたみや、地域の人々への感謝の念が薄れていっています。今後、中学、高校、大学等を卒業し、十年後には社会人として一人で生きていかねばならない時が来るので、自分を取り巻く人や物事を大切にしながら感謝の念を持って育つてほしいです。今後目標に向かっただ活動への援助へ意識を高め、新人チームと共に歩んでいければと思います。

## 特設柔道部

### 良い試合を

及川良則 「東陵中つて北上市だよ」と、どこかこの応援団がささやく中、秋穂はベスト8で力尽きました。県大会へ出場する中学校はほとんど柔道部があり、なかなか上位を争うのは難しいと思いましたが、東陵中学校特設柔道部の歴史、諸先輩方が残していった輝かしい功績により東陵中になりました。と勝手に思っています。これからは「名門校」として恥じない良い試合を続けて下さい。

## バスケットボール部

### 新人戦を終えて

佐々木誠子 シュートが奇跡的(?)にリングに吸い込まれるのを願って試合を見守ったのが昨年の中総体。今回の地区3位への躍進ぶりには保護者一同驚きと喜びを隠せません。今年今年と指導陣に恵まれ、バスケのおもしろさと共に部活動に臨むべき姿勢について改めて指導して頂き、子供達がそれに応えた結果だと思えます。引退しても残る財産を身につけながら、高い目標に向かっ頑張っていって欲しいことを願っています。

## ソフトテニス部

### 目標をもって努力する

齋藤まり子 何事も努力なしで得られるものはありません。目標をもって日々努力を積み重ねれば、勝つことの喜びやテニスの楽しさをもつと感ずることができるようになります。ピンチの時、粘りと集中力で乗り切れるように心と体を鍛え、技を磨き強い気持ちを前面にだして挑んでほしいです。



## 東陵バレー部

昆野寿子 「東陵はどこよりも練習している。負ける訳がない。」親達は自信をもっているのですが、大人びた体格の良い他校の選手を見ると、雰囲気の違いに戸惑いを感ずることもあります。

## バレーボール部

しかし、新人戦当日、子ども達は、いつもと同じ様にニコニコと気負いも気後れもなく楽しんでいました。なかなか勝てなかった江釣子中にフルセットで勝利。和賀東中戦では、ラリーが続き、デュースが続き……。勝敗がかかると思われるボールが、ネット脇に落とされ、誰もが「終わり」を覚悟した時、食らい付いて拾った子が「ボールはつながり、逆転。勝ちたい気持ちが拾わせ、つなげさせた。」これまでの練習風景が一気に押し寄せ、涙が溢れました。

## バドミントン部

### 新人戦から学んだこと

鈴木善陽 新人戦で、団体は負けてしまいましたが、しかし、個人戦では僕と大山君のダブルスで三位まで勝ち進みました。二位まで勝つ試合ではフルセットで、最後は19-21で負けるという非常に悔しい思いをしました。来年は今の一年生も主体になつてくるので、一年生の強化をし、さらに自分達の技術を上げ、中総体に向かっいきたいです。



## バレーボール部

### 新人戦

菊池 紬 私たちバレー部は、地区新人戦では優勝という結果を残すことができたものの、県大会ではベスト4という目標を達成することは出来ませんでした。今回の新人戦で、自分達に足りないところがよく分かりました。足りなかった声や、足をつかってボールを上げることは、これからの練習で培ってきたいです。



### みちのく民俗村祭り 9/5(土)



### 「郷土文化にふれて」

守山 静子

第十八回と続くみちのく民俗村祭りが九月五日に開催され、東陵中学校の生徒十人も参加しました。

「生徒と地元の方との協働により昔の文化に触れ、世代交流、郷土を知る機会」として毎年PTAとしても取り組んで来ました。

晴天に恵まれ大勢の観客が囲む中、アナウンスの声に続いて餅つき唄が始まりました。二つの臼を囲み、老人クラブの方々の指導のもと生徒達が杵をおろし餅をつきます。餅を返す人とつくるのタイミングが大変難しい様でした。

餅を振舞った後に、「おいらたちも」と声をかけて頂き、疲れも飛んぱに嬉に思います。生徒達も準備から後片づけと最後まで積極的に協力して取り組んでいました。

今回運営委員の方々ははじめ、老人クラブの方々、PTA役員の方々に御協力を頂き、大変感謝致します。

# 第15回 東陵祭

10/24日(土)

## 文化祭の表彰

- |         |      |
|---------|------|
| 合唱コンクール | 3年B組 |
| 最優秀賞    | 3年A組 |
| 優秀賞     | 2年B組 |



21年度 県中学生人権作文コンテスト県大会  
小学生人権書道コンテスト

最優秀賞  
作文は後藤さん、山館さん  
書道は川村さんと千葉君

非にでもある 若手志こと  
後藤 詩晴

2009年12月12日 14時刊

「非にでもある 若手志こと」は、県中学生人権作文コンテスト県大会で最優秀賞を受賞した若手志ことさんの作品です。この作品は、若手志ことさんが、人権について考えたこと、そして、人権を大切にするために、自分ができることを書いています。若手志ことさんは、人権を大切にするために、自分ができることを書いています。若手志ことさんは、人権を大切にするために、自分ができることを書いています。

本校3年A組の後藤詩織さんが、岩手県人権作文コンクールにおいて最優秀賞を受賞し岩手日報に掲載されました。全国でも奨励賞を受賞しました。

# これが 東陵中学生の一日だ!

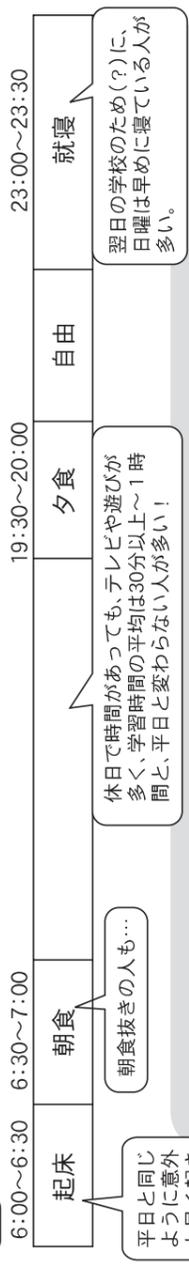
P T A 広報委員会では8月に「東陵中学生の生活アンケート」を実施しました。アンケート結果から、東陵中学生の平均的な一日と気になる点を紹介します。

## 平日



◎多くの家庭は、ごはん中心でしっかり朝食をとっている。生活も規則的である。  
 △少数だが、朝シリアルだけ、ヨーグルトだけという家庭も。栄養面で心配。  
 △学習時間が基本的に少ない!  
 △帰宅後、一度眠ってから勉強する人もいる。遅く起きて勉強すると深夜生活に…。  
 △金曜日は勉強しない、夜更かし傾向がある。(0時過ぎ13人 特に3年生)

## 休日



◎多くの家庭は、休日もしっかり朝食をとっている。起床時間も規則的である。  
 ◎休日の時間を利用して、3時間以上勉強している人がいる。(少数)  
 △3年生はクラブがなくなると起床時間が遅くなる傾向あり。(10%が9:00過ぎ起床)  
 △自由時間を趣味・遊びで使い、学習時間が少ない。眠る直前までテレビを観る・ゲームをする人も!  
 △金曜・土曜に勉強せず、日曜の夜遅くにまとめてやる人がいる。

## ごはんがおいしい!は幸せのしるし♡

養護教諭 和田 則子

好きなものをのせて

### どんぶりごはん



気がつくとも主食も副食もしっかり食べているので栄養のバランスが良い。洗い物が少ない。

大きなお皿にひとまとめ

### ワンプレートごはん



少なめにちよこちよこ盛り付けるので子どもも気が楽。洗い物が少ない。

朝ごはんを準備しても、親が思っているほど子どもはちゃんと食べていない。かたたりませんか? 子どもの気分で残したり単品だけささと食べて家を出ることもあると思います。いつもとちよと目先を変えた朝ごはんだと食べる意欲がわいてくるかもしれませんね。私の家ではワンプレートやどんぶりが効果的だったので参考までに紹介します。簡単にペロロりと食べてくれれば始末もらくちんです。

おいしく食べる → 満足 → 元気に登校 → 血行が良くなる → 脳が活性化 → 体がよく動く → 心地よい疲れ → 幸せ

よい1日だったなあと感じるための第一歩が、おいしく食べること。「こうしなければならぬ!」はちよと置いて、それぞれ家庭の工夫で「わたし流」の朝食を楽しんでみませんか?

## おこづかいをもらっていますか? おこづかいのもらい方

はい 74人 いいえ 73人  
 もらっている人は、1か月に1,500~2,000円 もらっていない人は、必要なときに親にもらう

「必要なとき」とはどんなとき? 友達と遊ぶとき、本やCD・服が欲しいとき、など、どのくらいの回数で、自分の子どもがどんなことにお金を使っているか、親がしっかりと把握することが大切。

「自分の家」でのお金に関するルールを決めましょう。